

順位	ニュース項目	ポイント
1	ISに拘束された日本人人質殺害	10345
2	18歳選挙権	8208
3	ラグビーワールドカップで歴史的勝利	7136
4	マイナンバー法施行	6895
5	東京五輪大会エンブレム問題	6265
6	安保法案可決	5332
7	日本人2人がノーベル賞	5187
8	原発再稼働	3683
9	難民問題	3530
10	火山活動活発化	3495

■「100字コラムコンクール」2015年〔大賞〕受賞作品

「日本の農業は国際競争力を身につけるべき」

TPP、環太平洋経済連携協定の成立で日本の農業は大きく姿を変えなければならない。土地の狭い日本の農作物は海外の安価な農作物と同じ市場で戦おうとせず、高価格、高品質のブランドを付与して海外市場で戦っていくべきではないだろうか。（高校1年）

「地球市民としての役割」

大いなる平和を誇る経済大国「日本」。私達が最も関わるべき課題こそが難民問題ではないだろうか。持つ者が持たざる者に対し、その平和と富の一部を分配し、共生してゆく。それは地球市民としての当然の責務であり、相互の精神を持って臨むべき緊急課題だと思う。（高校2年）

「力の使い方」

科学技術が発達して人々の暮らしは豊かになった。しかし一方ではその技術が戦争をするための道具となっているのも事実だ。難民・移民が30万人を超えている今、技術のある国がすべきことは核兵器や武器を作ることではなく、良い方向にその技術を使うことだ。（高校2年）

調査・集計方法

この調査は2016年1月から10月31日までに報道された<国際情勢><政治/経済><情報/社会><環境/科学><文化/スポーツ>の5つの大分野ごとの出来事から小学4年生～高校3年生までの子ども達に2016年の重大ニュースを選んでもらうことを目的に実施します。

調査は、現代用語検定協会が候補ニュースを選定して応募シートを作成、そのシートに一人ひとりのベスト10を記入してもらう方法で行います（選定以外のニュースは記述式）。調査期間は2016年11月5日から12月5日までとし、協力の学校・民間教育機関での集団アンケート及びホームページ等で個人投票を行います。

集計方法は各アンケート1位記入項目を10ポイント、10位を1ポイントとして、ニュース項目ごとに集計し、ポイント数によりランク付けします。

あなたは現代社会をどう見ているか！？



●「ジュニア・ジャーナリスト大賞」(J・J大賞)とは

内閣府認証の特定非営利活動法人 現代用語検定協会では、『現代用語の基礎知識 学習版』編集室（自由国民社）と協力し、2000年より「ジュニア・ジャーナリスト大賞」(J・J大賞)を実施しています。

本事業は『子どもが選ぶ重大ニュース』の調査と『100字コラムコンクール』で構成され、子どもたちが今起こっているニュースにどのような関心をもっているかを学校や学習塾、ホームページを通じて調査・集計するものです。子どもたちの現代社会に対する関心や情報理解力を高めて、自己の考えを明確に表現する力の養成をめざして実施しています。

●実施および応募の方法

今回で19回目を迎える「ジュニア・ジャーナリスト大賞」(J・J大賞)の2016年の募集を下記要項にて実施します。奮ってご応募下さい。

- 応募期間 2016年11月5日～12月5日
- 対象 小学4年生～高校3年生
- 発表 2016年12月末  
集計結果および「100字コラムコンクール」入賞作品は、現代用語検定協会のホームページに掲載します。
- 賞 「100字コラムコンクール」応募者の中から大賞、優秀賞、佳作を選定し、賞状と副賞を贈ります。
- 応募方法 裏面の応募シートに記入後、下記の住所に郵送するか、FAX及びメールで応募して下さい。
- J・J大賞選考委員（順不同）  
片岡 輝（東京家政大学名誉教授/NPO 現代用語検定協会代表理事）  
清水 均（自由国民社編集局編集長）  
「現代用語の基礎知識 学習版」編集室 教育開発出版(株)  
NPO次世代教育推進機構

主催：NPO現代用語検定協会  
協賛：教育開発出版(株)  
NPO次世代教育推進機構  
協力：「現代用語の基礎知識 学習版」編集室

送付先 ▶ NPO現代用語検定協会  
〒206-0823 東京都稲城市平尾1-54-6  
電話 042-331-2172 FAX042-350-6217  
ホームページ <http://www.genken.com/>  
Eメール [genken@khaki.plala.or.jp](mailto:genken@khaki.plala.or.jp)

協力団体・学校及び学習塾

